



まちのわだい

～カメラスケッチ～



第24回KAPPA(カップ)マスターズ水泳大会が、11月4日に町温水プール「KAPPA」で開かれました。

町内をはじめ、近隣の北見市や網走市、遠く釧路市など道内各地から約160人が参加しました。

競技は、年齢別の個人種目のほか、男女、混合の自由形リレーなどの団体種目も行われ、参加者は水しぶきを上げながら力強く泳ぎ、自己の記録に挑戦しました。

また、プールサイドでは競技仲間などが大きな声援を送っていました。

KAPPA マスターズ



訓子府を食べよう



訓子府町クリーン農業推進協議会(細川孝雄会長)のメンバーが11月6日、訓子府小学校を訪れ、5年生を対象に「食育」授業を行いました。

「訓子府を食べよう」と銘打ったこの授業は、訓子府産の農産物を調理することで、児童に農業や食の大切さを教えるとともに「地産地消」を目的に毎年行われ、今年で13年目になります。

児童は、米とぎやジャガイモの皮むきなど役割分担し、調理を行いました。出来上がった豚汁を食べた児童は「訓子府の野菜で作った豚汁はおいしい」と笑顔満開でした。

くんねっぷ健康講演会

早稲田大学保健体育科目「姿勢と健康」の講師を務める碓田拓磨氏を講師に招いた「くんねっぷ健康講演会」が、11月11日に町公民館で開かれ、約140人が参加しました。

碓田氏は「一生役に立つ姿勢体力の作り方」と題し、姿勢を良くするストレッチや体操などを交え講演しました。

講演会に参加した方たちから「体が軽くなった、家でもやりたい」といった声が出ていました。



全国大会でも全力でプレー

第15回北日本軟式野球選手権大会が11月3、4日に岩手県栗石町で開催され、訓子府KL球友が出場しました。

初戦で岩手県代表チームに0-5で敗退したものの、敗者交流戦で3勝1敗と大健闘しました。

11月8日には大会の結果報告に役場を訪れ、キャプテンの石井大基さんは「緊張はしなかったけれど、相手が強かった」と試合の感想を述べていました。



各小学校で学芸会

児童たちが舞台上で熱演

訓子府小学校で10月28日に、居富士小学校で11月11日にそれぞれ学芸会が開かれ、劇や合唱、遊戯などを披露しました。

児童は、日ごろの練習の成果を存分に発揮し、訪れた父母などから大きな拍手を受けていました。



訓小



居小



訓子府高校創立70周年記念式典

未来へ向けさらなる飛躍を

訓子府高校創立70周年記念式典が11月17日に開かれ、生徒や卒業生ら約220人が参加し、節目を祝いました。

式典では歴代校長やPTA会長に表彰状、感謝状が贈呈されたほか、出席者全員で校歌を斉唱しました。

生徒会長の堀田健斗さんは「創立70周年という節目を機に、より一層勉学に励みます」とあいさつを述べ、訓高のさらなる発展を誓いました。

訓高はこれまでに約3,700人の卒業生を送り出しています。



温かい火の光が照らす

キャンドルナイト

ろうそくの火を灯し夜を彩るイベント「キャンドルナイト」が、10月28日に町末広多目的広場で行われました。

昨年に続き行われた今回は、ろうそくの本数を増やしたほか、わくわく園の園児が描いた絵をペットボトルに貼り付け、火の明かりで絵が浮かび上がる工夫があり、会場に訪れた子ども連れの家族など多くの町民の目を楽かせていました。

